（和文参考訳）

英国現代奴隷法に関する表明

1. 導入

株式会社スクウェア･エニックス（以下「当社」）は、勤労者の人権を尊重します。また、当社の事業及びサプライチェーンに従事する全ての勤労者に対し、良好な職場環境、公正な扱い、及び合理的な報酬が提供されるよう努めます。

本声明は、2015 年英国現代奴隷防止法 54 条に基づき、2025 年度（2026.年 3 月期）における当社の取り組み状況について表明するものです。

2. 当社グループの組織体制

株式会社スクウェア･エニックス･ホールディングスは、スクウェア･エニックス･グループ（以下「当社グループ」）の持株会社です。当社グループは、英国を含む世界各国においてビデオゲームその他エンタテインメント商品･サービスを提供しています。

当社は、当社グループの一員であり、インタラクティブエンタテインメント･コンテンツのパブリッシャー及び販売者です。

当社グループは、企業としての社会的責任を重視しております。奴隷及び人身取引の問題を認識し、これらの問題にグループ全体で取り組んでおります。本声明に定める全部又は一部の措置は、当社グループ各社において実施されているものです。

3. ポリシー

当社は、当社の事業又はサプライチェーンの全ての過程において、奴隷及び人身取引を排除します。

当社グループが定める行動規範（以下「行動規範」）は、当社役員･従業員に対し、高度なプロフェッショナリズムと職業倫理を以て事業を遂行し、当社が事業活動を行う法域において適用される法令を遵守するよう求めております。

行動規範に基づき、当社は、供給事業者との契約条件が公正であることを担保するために、その財務状況と取引履歴を考慮いたします。また、当社の従業員に対し、健康的で快適な職場環境を提供し、公正に処遇することとしております。

当社グループは、従業員に対し、奴隷及び人身取引を含むあらゆる不正行為を通報できるように内部通報制度を設けております。

行動規範は、以下の URL をご参照ください。

https://www.jp.square-enix.com/company/ja/code_of_conduct/

4. デューディリジェンスのプロセス

当社のサプライチェーンにおける奴隷及び人身取引のリスクは、現時点においては低いと認識しております。したがって、当社は、現時点においては、供給事業者に対して奴隷及び人身取引に係る立入検査は行っておりません。しかし、当社は、供給事業者において当該リスクが高まる徴候を見出したときは、監査や第三者による検証の実施を検討することとします。万一、供給事業者が奴隷又は人身取引に加担しているとの疑念を有した場合、直ちに当該供給事業者を調査し、必要に応じ是正のための措置行うか、又は当該供給事業者との取引関係を解消することとします。

5. 継続措置

グループ調達管理規程に定める取引先の確認事項（法令遵守体制）について、「強制労働、児童労働、その他隷属的な労働の排除」を具体的に明示し、内部監査を適宜進めております。

本声明の内容は、株式会社スクウェア･エニックス取締役会により承認されております。

2026 年 4 月 30 日

株式会社スクウェア･エニックス

代表取締役社長　桐生 隆司